

船舶事故等調査報告書

平成21年6月25日
運輸安全委員会(海事専門部会)議決

事故等番号	2009門第52号	
事故等名	旅客船あけぼの3乗揚	
発生年月日時刻	平成21年3月15日14時45分ごろ	
発生場所	目井津港南沖防波堤灯台から真方位153° 1,550m付近 (概位 北緯31° 31.9′ 東経131° 24.2′)	
事故等調査の経過	調査の概要:平成21年4月6日門司・地方事故調査官が船長から事故概況を口述聴取 原因関係者からの意見聴取:意見なし	
事実情報 船種・船名・総トン数 船舶番号(IMO 番号) 船舶所有者等	旅客船 あけぼの3 19トン 293-23986宮崎 南郷町長	
乗組員等に関する情報	船長 一級小型船舶操縦士	
負傷者	なし	
損傷	舵下端の擦過傷	
事故等の経過	本船は、船長ほか1人が乗り組み、旅客8人を乗せ、船首約0.7m、船尾約1.0mの喫水で、宮崎県大島港小場浜地区に向け、船長が手動操舵により約5ノットの速力で北進中、平成21年3月15日14時45分ごろ、大島荒平埼西方100m付近の浅所に乗り揚げた。その後、浸水等異常が認められなかったので続航した。 当時、事故現場の北方約2海里にある油津港における潮候は、ほぼ低潮時で、潮高は約20cmであり、西の風、風力3であった。	
分析	気象・海象の関与 乗組員等の関与 船体・機関等の関与 判明した事項の解析	なし あり なし 本船は、荒平埼に対して適切な離岸距離とせず、荒平埼に接近して航行した可能性があると考えられる。
原因	本事故は、本船が航行中、荒平埼に対して適切な離岸距離としなかったため、浅所に乗り揚げたことにより発生した可能性があると考えられる。	
その他の事項	なし	